

1-1 小中一貫教育を軸とした教育システムの基盤強化

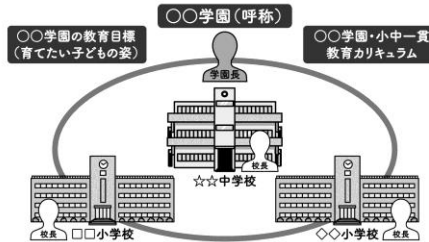
他市町村に先駆けて築き上げてきた小中一貫教育を軸とする三条市の教育システムを更に洗練、深化することで豊かな教育環境を形成するもの

小中一貫教育の洗練、深化

小中一貫教育校への移行
～中学校併設型小学校又は小学校併設型中学校～

学園の設置

同じ目標に向かって小中一貫教育を推進する学校としての一体感と独自の教科設定等に一定の裁量を持たせることから、全ての中学校区の学校を小中一貫教育校へ移行し、学園呼称を設定



学園長の任命

各校校長の中から小学校、中学校間の小中一貫教育の実施に関する総合調整を行う学園長を任命し、小中一貫教育校の教育目標やカリキュラム等に関する事務の指揮監督を実施

義務教育学校への移行

～施設一体型小中一貫校～

大崎中学校区小中一体校建設事業

【予算額】 3,138,721千円

校舎棟・体育館棟建設工事、既存校舎部分改修 ほか



平成30年4月開校

大崎小学校、大崎中学校の義務教育学校への移行

【予算額】 3,270千円

校旗・校歌の作成委託、大崎小学校及び大崎中学校の閉校式 ほか

学校運営体制の強化

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の試験導入

【予算額】 399千円

地域と保護者が学校運営に参画する仕組みとして、コミュニティ・スクールをモデル校(大島中学校区、栄中学校区)で導入

子どもの現状、課題、解決策等の取組の共有

